

資料 2

千葉県動物愛護推進員の委嘱の
推進と活動支援について

千葉県動物愛護推進員の委嘱の推進と活動支援について

1 情報交換会の開催

(1) 開催目的

地域の中で動物愛護のボランティア活動を行う者同士が、互いに情報を交換しあうことを通じて、地域内での協力関係を構築する。

※以下の事項についても効果が期待できる。

- ・ 困難事例に関する情報交換により問題の解決が図られる可能性
- ・ 動物愛護推進員の将来的な委嘱を念頭に、相応しい人材選定の参考となる。

(2) これまでの開催状況

ア 習志野健康福祉センター管轄地域

日時：平成29年7月24日（月） 13：30～

場所：習志野健康福祉センター

参加者：動物愛護管理推進協議会委員、動物愛護推進員
動物愛護ボランティア、登録譲渡ボランティア
千葉県獣医師会、行政関係者

計27名

イ 君津・市原健康福祉センター管轄地域

日時：平成30年2月5日（月） 13：30～

場所：君津健康福祉センター

参加者：動物愛護管理推進協議会委員、動物愛護推進員
動物愛護ボランティア、行政関係者

計21名

(3) 内容

各出席者による自身の活動紹介、困難事例に関する情報交換 等

(4) 今後の予定

県内の未開催地域でも順次開催していく。

2 チラシ・パンフレットの作成（平成29年度作成の広報物）

(1) 「ペットと暮らすシニア世代の方々へ」（高齢者向けパンフレット）

高齢者に関連したペット問題を減らすことを目的として作成。

（配布先）

各健康福祉センター、動物愛護センター、各市町村老人クラブ
千葉県福祉ふれあいプラザ、生涯大学校 等

※初回1,500部印刷、増刷を予定（その際は推進員にも配布。）

(2) 「知っていますか？多頭飼養崩壊」（多頭飼養とならないためのチラシ）

知識不足や考えの甘さによりペットを管理できない数に増頭させてしまう飼い主を減らすことを目的として作成。（推進員からのアイデアを基に作成）

（配布先）

各健康福祉センター、動物愛護センター、動物愛護推進員に配布

- (3) 「猫は室内で飼いましょう」(猫の屋内飼養啓発チラシ)
条例で規定する猫の屋内飼養に関する啓発チラシとして作成。
(配布予定先)

各健康福祉センター、動物愛護センター、動物愛護管理推進協議会
動物愛護推進員、動物愛護ボランティア、千葉県獣医師会 等

3 動物愛護推進員を対象としたチラシ等の要望数調査

平成30年1月29日付け文書にて、全ての動物愛護推進員を対象に、22種類のチラシ等に関する要望数調査を実施し、要望のあった12名に送付。

※通常時においてもチラシ等の送付依頼には応じています。

4 動物愛護推進員の紹介パネル展示

動物愛護フェスティバル、動物愛護セミナー、動物愛護ボランティア講習会の場において平成28年度作成のパネルを展示。

5 動物愛護セミナーの開催(動物愛護推進員の研修会として位置づけ)

平成30年1月13日、千葉県文化会館小ホールにて、「保護犬、保護猫を飼う」をテーマに開催。

【講演】

- ①「千葉県における譲渡の取組」千葉県健康福祉部衛生指導課
- ②「譲渡と動物福祉」帝京科学大学生命環境学部 加隈 良枝 氏
- ③「保護動物が家族になる(ミグノンプランの取組)」
株式会社ミグノンプラン 友森 玲子 氏

【パネルディスカッション】

出席者146名(うち動物愛護推進員9名)

6 平成29年度動物愛護推進員活動報告書

とりまとめ結果は別添のとおり。

高齢者や多頭飼養者に関する事案、地域猫活動等に対する地域住民の理解の無さ、行政から自身の活動への後押しが少ないことに関する不満を報告した方が多い。

7 動物愛護推進員の具体的活動内容を紹介するホームページの作成(案)

既存の動物愛護推進員の説明パネル作成の際、2名の推進員に具体的な活動内容に関する紹介記事を作成していただいている。

今後、他の推進員にも自身の活動紹介記事の作成を依頼し、出来上がった記事を県ホームページにて紹介することを検討中。

【目的】

動物愛護ボランティアの活動に興味を持った方々が、動物愛護推進員の具体的な活動内容をホームページで確認できるようにすることで、活動の見本とする。

また、このような活動紹介をすることによって動物愛護推進員の活動意欲の高揚を図る。